

# 加 佐

学校教育目標

『 仲間とともに 夢と希望をはぐくみ 学びあい 認めあい 鍛えあう生徒の育成 』

学校だより 11月号

平成29年11月1日

舞鶴市立加佐中学校

TEL 83-0004 FAX 83-3201

E-mail kasa-jhs@kyoto-be.ne.jp



## 秋刀魚は目黒にかぎる！



血液検査でLDL（悪玉）コレステロール値が気になりました。数値改善に

は青魚が良く、その中に多く含まれるEPA(エイコサペンタエン酸)とDHA(デコサヘキサエン酸)が効果あるみたいです。加えてDHA摂取で記憶の改善も図られるようですが、青魚を食べ続けているものの今DHAが

「デコサ・・・？」しか出てきません。トホホの効果です。青魚の代表格の秋刀魚は、メダカの仲間ですが、秋刀魚と言えば、落語【目黒の秋刀魚】が有名です。ここで一席『殿が目黒まで遠乗りし、遅くなりお腹を空かした時、秋刀魚を焼いた匂いが漂ってきました。家来は庶民が食べる魚であり、殿の口には合わないと言いましたが、殿は生まれて初めて食べた秋刀魚が大好きになりました。殿は、屋敷に戻ってからも秋刀魚の味が忘れられなくて、たまたま出かけた親族の屋敷で食べたいものを聞かれ、秋刀魚を食したいと言いました。元々屋敷には、庶民が食べる魚はなくて親族の家来は、早馬で魚河岸に調達に行きました。殿には、秋刀魚の脂は体に悪いと考え蒸して脂を抜き、骨がのどに刺さってはいけなくて毛抜きで骨を抜いて椀に入れ出しました。殿は、変わり果てた秋刀魚を一口食べましたが、以前のそれとは違い「どこで仕入れた？」と尋ねました。「日本橋の魚河岸です。」と答える家来に「それは、いかん！秋刀魚は目黒に限る」と得意げに言いました。』(しゃべりが長くなりましたが、さんまの断だけにお許しください。)この落語は、海と無縁の目黒で秋刀魚が獲れると信じ込んで断言するくだりが落ちであり、世俗に無知な殿を風刺する断です。しかし、この殿はよくできたお方です。食事の用意もせずにお供した家来をとがめず、殿が秋刀魚を食べたと屋敷に帰って言えば、食べさせた家来は処罰されたでしょう。そもそも、殿は世俗の情報を十分に知る環境にはないので、庶民の生活が分からなくても仕方ないのでしょう。ただ、だからこそ、殿たる者は、庶民の暮らしを丁寧に知る努力をしないといけないのでしょう。

## 台風21号の被害にお見舞い申し上げます。

先日、日本列島を台風21号が襲い、加佐地区も被害に見舞われました。



被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。23日の朝、加佐中グラウンドを見ると一面が水没していました。加佐中にも家に帰れなくなった2名の方が、一夜を過ごされました。学校ではテレビ、電話、ネットが使えたので一定の情報は得られたのですが、学校周辺の細かい情報等は分かりませんでした。あの状況では仕方がないのに、情報量が少ないと何か物足りなさを感じたことは、逆に現在の情報量が過多になっている証拠なのでしょう。



校長 山口 茂

教職員一同